

# 《種類別明細書（増加資産・全資産用）の記入例》

- ◎この用紙には、令和5年1月2日から令和6年1月1日までに取得した資産、企業内移動資産等を記入してください。
- ◎初めて申告される方は、令和6年1月1日現在において所有している全資産を記入してください。
- ◎以前に取得された資産について、申告が漏れていた場合もご記入ください。
- ◎増加資産のない場合は、この用紙を提出する必要はありません。

申告する年度  
「令和6」を記入してください。

**【所有者コード】**  
初めて申告する方は記入する必要はありません。申告書の所有者コード欄に印字のある方はその番号を記入してください。

**【資産の種類】**  
構築物……………1  
機械及び装置……………2  
船舶……………3  
航空機……………4  
車両及び運搬具……………5  
工具、器具及び備品……………6  
資産種類の数字を記入してください。

資産コードは空白のままにしてください。

令和6年度		種類別明細書（増加資産・全資産用）										所有者名			
所有者コード												株式会社 鴻巣食品			
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準額		増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード		
01	1		コウコクトウ	1	4	12	2	5,400,000	10	0.0			1.2 3.4		
02	2		ユスイブソリソウチ	1	4	27	3	1,300,000	5	0.0			1.2 3.4	特例適用法 附則15IV	
03	2		セイメンセイソウセツピ	1	3	62	2	18,000,000	10	0.0			1.2 3.4		
04	2		パッケージホウソウセツピ	1	4	31	4	30,000,000	8	0.0			1.2 3.4		
05	6		レジスター	1	3	25	5	500,000	5	0.0			1.2 3.4		
06	6		ノートパソコン	2	5	5	7	150,000	4	0.0			1.2 3.4		
07									0.0				1.2 3.4		
08									0.0				1.2 3.4		
09									0.0				1.2 3.4		
10									0.0				1.2 3.4		
11									0.0				1.2 3.4		
12									0.0				1.2 3.4		
13									0.0				1.2 3.4		
14									0.0				1.2 3.4		
15									0.0				1.2 3.4		
16									0.0				1.2 3.4		
17									0.0				1.2 3.4		
18									0.0				1.2 3.4		
19									0.0				1.2 3.4		
20									0.0				1.2 3.4		
				小計				55,350,000							

必ず所有者名を記入してください。

**【枚数】**  
この「種類別明細書」について、2枚のうち1枚目というようにページ数をつけてください。

**【適用】**  
特例適用資産・短縮耐用年数適用資産等においては価額決定にあたって必要な事項、根拠条文等を記入してください。

点線で囲まれた項目は記入の必要はありません。ただし、自社電算申告方式による場合は記入してください。

**【資産の名称等】**  
資産の名称及び規格等をカタカナ・英字・数字にて記入してください。

**【取得年月】**  
資産を実際に取得した年月を記入してください。なお、年号については「3. 昭和」「4. 平成」「5. 令和」とし、数字を記入してください。

**【取得価額】**  
資産を取得するために要した費用を記入してください（引取運賃、保険料、手数料、据付費等の付帯費含む）。

**【耐用年数】**  
「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に掲げる耐用年数を記入してください。短縮耐用年数によっている場合は必ず「耐用年数の短縮承認通知書」の写しを添付してください。

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。